

# これからの住まいづくりに 活かせる連続講座（全3回）

超高齢社会の現在、建築士にも福祉の知見が必須と言える。この連続講座では高齢期に起こる様々な状況への理解を深め、建築士としていかにアプローチしていくかを3つの視点から探り、その方法を見つきたい。

## 第1回 バリアフリー体験から学ぶ

CPD2単位

高齢者の身体の変化や気持ちを理解するための体験会、身体が不自由な方との意見交換会、施設見学会などを実施

2018年

9月15日(土) 14:00~16:45

会場:荒川区立障害者福祉会館「アクロスあらかわ」

※詳しくは裏面をご覧ください



## 第2回 認知症を知り、生活空間づくりを考える

CPD3単位

認知症を含めた高齢者が可能な限り在宅生活を送るために、基礎知識と住環境整備を学ぶ

2018年

11月17日(土)

13:30~16:30

会場:東京建築士会会議室

※詳しくは10月号配布広告にて

### 第1部

#### 認知症の基礎知識

成田すみれ氏

社会福祉法人いきいき福祉会  
ラポールグループ総合施設長  
社会福祉士



### 第2部

#### 認知症の方の 住環境整備について

橋本美芽氏

首都大学東京大学院  
人間健康科学研究科  
准教授/一級建築士



## 第3回 医学博士 星旦二氏に聴く 健康長寿と住環境の関係

CPD3単位

健康住宅をイメージで語らないための医学的エビデンスセミナー

2018年

12月8日(土) 13:30~16:30

会場:東京建築士会会議室

※詳しくは11月号配布広告にて

星旦二氏

健康学研究所株式会社 代表取締役  
首都大学東京 名誉教授  
放送大学 客員教授



【主催】一般社団法人 東京建築士会

【協賛】YKK AP 株式会社

これからの住まいづくりに活かせる連続講座（第1回）

# バリアフリー体験から学ぶ

CPD2単位

2025年に団塊の世代全ての人が高齢者となる超高齢社会の現在、建築士に必要なとされるバリアフリー設計において、高齢者の身体の変化や気持ちを理解することが必要不可欠です。今回は新たな能力開発と知見を広げるための体験会、身体の不自由な方との意見交換会、施設見学会を開催致します。

これからの住まいづくりに活かせる内容がいっぱい詰まったセミナーです！！

## 第1部 体験してみよう！！

- 体験内容：1、高齢者疑似体験  
 2、住宅スケールでの車椅子体験  
 3、視覚障害体験（アイマスク）  
 4、高齢者感覚での細かな作業体験

バリアフリー設備が充実した「アクロスあらかわ」の見学も実施します！



高齢者疑似体験のイメージ

## 第2部 身体が不自由な方からお話を聞いてみよう！！

日常生活で車椅子を利用されている肢体不自由の方と、視覚障害の方にお越し頂き、意見交換会を行います。日常で困っている事や、「こういう作りだったら使い易いのにな…」と悩んでいる事、逆に「これがとても使い勝手が良かった！」と感じていることなど、生の声を聞かせて頂きますので、今後の設計にお役立てください。

日時：2018年9月15日（土）14:00～16:45（受付開始13:45）  
 会場：荒川区立障害者福祉会館「アクロスあらかわ」（東京都荒川区荒川2-57-8）  
 参加費：正・準会員 1,000円 一般 2,000円（支払いは事前振込です。）  
 定員：36名（申込先着順）  
 申込方法：東京建築士会HP、若しくは下記URL/QRコードよりフォームにアクセス頂くか、必要事項をご記入の上メールまたはFAXにてお申し込みください。  
<https://goo.gl/forms/iu52B9uMELf0M4gN2>



【主催】一般社団法人 東京建築士会 【企画】福祉まちづくり・バリアフリー特別委員会  
【問い合わせ】一般社団法人 東京建築士会事務局 笠木（TEL：03-3527-3100）

参加申込書 FAX：03-3527-3101 e-mail：kasagi@tokyokenchikushikai.or.jp

ふりがな		年齢	
氏名		性別	
申込種別	正会員・準会員 / 一般		
CPD登録	団体名：	番号：	
住所			
TEL			
勤務先名			
返信先e-mail（若しくはFAX）			

個人情報の取り扱い：本申込書に記載いただいた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び、東京建築士会が開催する他のイベントの案内・照会のために利用する場合があります。